

# 坂出市における高齢者を取り巻く現状

## 1 高齢者の現状について

### (1) 人口等の状況

本市の総人口の推移をみると、2018（平成30）年の53,352人から、2023（令和5）年には50,715人と2,637人減少しています。また、年齢3区分人口の状況を見ると、年少人口および生産年齢人口ともに年々減少しています。

一方、高齢者人口については、2018（平成30）年以降減少していますが、高齢化率は上昇傾向にあり、2023（令和5）年には35.0%となっています。

人口の推移状況

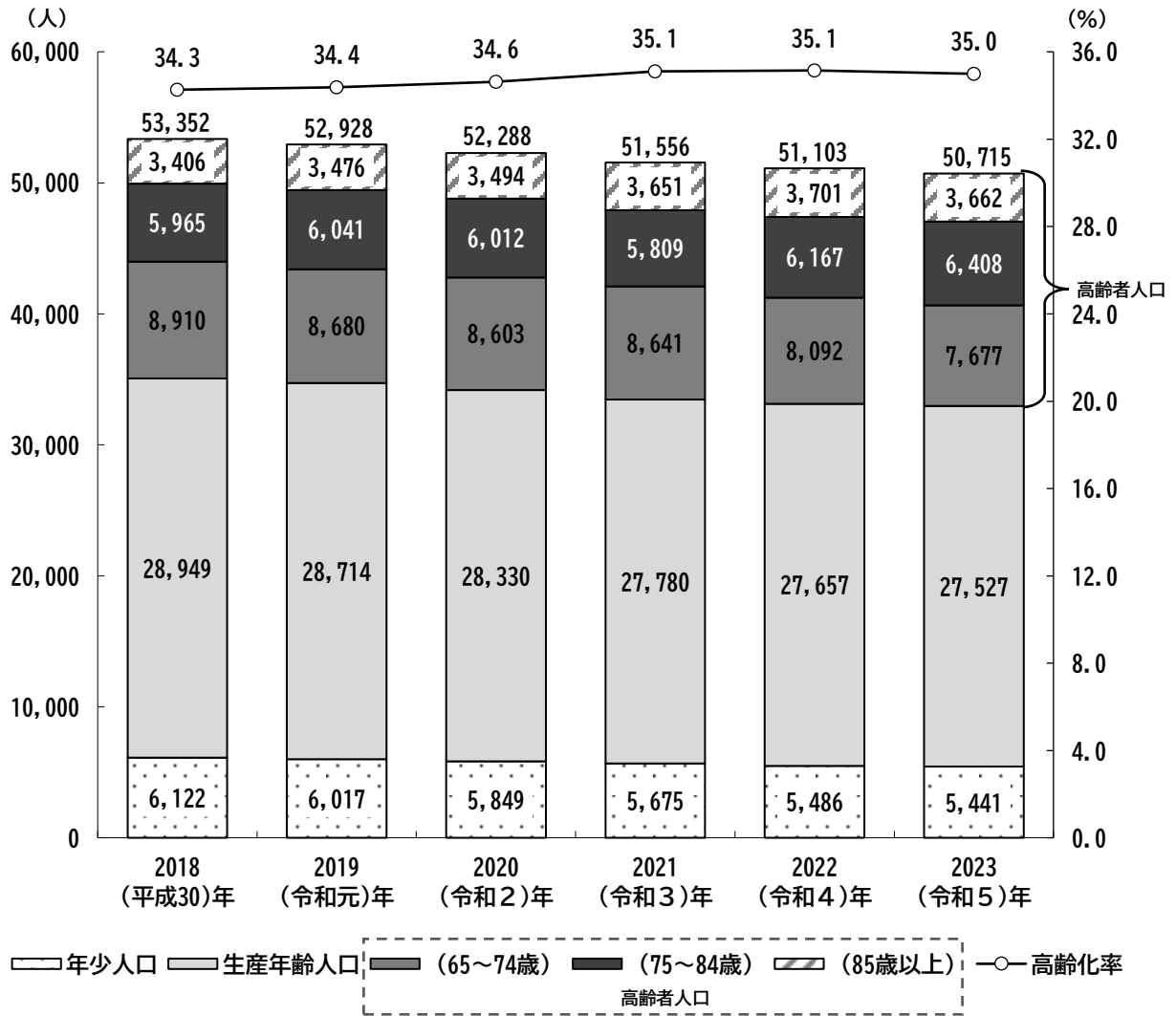
単位：人、%

区分	2018 (平成30)年	2019 (令和元)年	2020 (令和2)年	2021 (令和3)年	2022 (令和4)年	2023 (令和5)年
総人口	53,352	52,928	52,288	51,556	51,103	50,715
年少人口 (0～14歳)	6,122	6,017	5,849	5,675	5,486	5,441
構成比	11.5	11.4	11.2	11.0	10.7	10.7
生産年齢人口 (15～64歳)	28,949	28,714	28,330	27,780	27,657	27,527
構成比	54.3	54.3	54.2	53.9	54.1	54.3
高齢者人口	18,281	18,197	18,109	18,101	17,960	17,747
構成比	34.3	34.4	34.6	35.1	35.1	35.0
(65～74歳)	8,910	8,680	8,603	8,641	8,092	7,677
構成比	16.7	16.4	16.5	16.8	15.8	15.1
(75～84歳)	5,965	6,041	6,012	5,809	6,167	6,408
構成比	11.1	11.4	11.5	11.3	12.1	12.6
(85歳以上)	3,406	3,476	3,494	3,651	3,701	3,662
構成比	6.4	6.5	6.7	7.1	7.2	7.2

資料：住民基本台帳【各年10月1日現在】

※2023（令和5）年は4月1日現在

### 人口の推移状況



資料：住民基本台帳【各年10月1日現在】  
 ※2023（令和5）年は4月1日現在

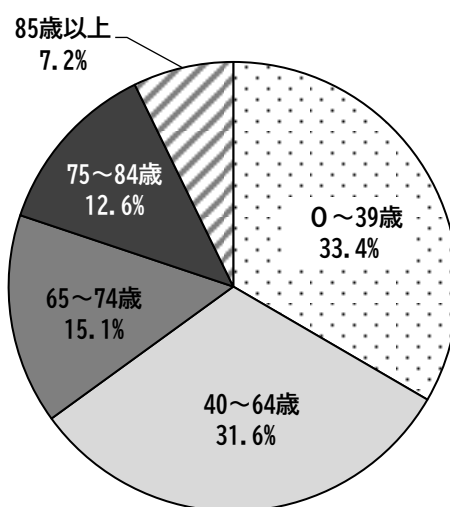
## (2) 高齢者等の状況

2023（令和5）年における高齢者の状況をみると、65歳以上の高齢者数は17,747人となっており、そのうち65～74歳の前期高齢者数が7,677人、75歳以上の後期高齢者数が10,070人となっています。

人口構成状況

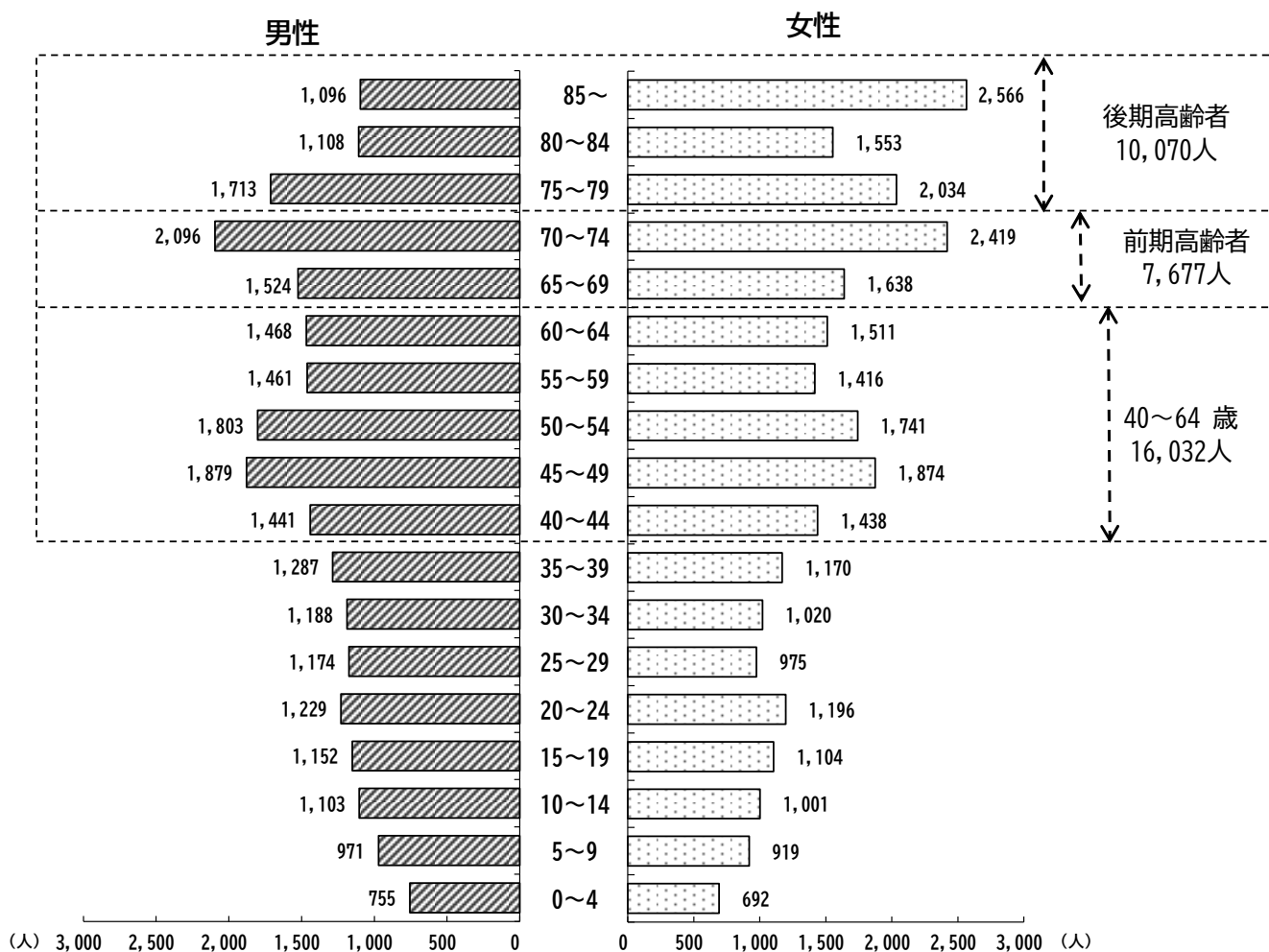
単位：人、%

区分		人口	割合
0～39歳		16,936	33.4
40～64歳		16,032	31.6
65歳以上（高齢者）		17,747	35.0
前期高齢者	65～74歳	7,677	15.1
後期高齢者	75～84歳	6,408	12.6
	85歳以上	3,662	7.2
合計		50,715	



資料：住民基本台帳【2023（令和5）年4月1日現在】

# 人口構成状況



資料：住民基本台帳【2023（令和5）年4月1日現在】

高齢化率の状況を全国および香川県全体と比較すると、本市の高齢化率は高い状況が続いています。

#### 高齢化率の推移比較

単位：人、%

区分	2010（平成22）年	2015（平成27）年	2022（令和2）年	
	高齢化率	高齢化率	高齢者数	高齢化率
全国	23.0	26.6	35,335,805	28.7
香川県	25.8	29.9	296,533	31.9
坂出市	29.1	34.3	18,171	36.2

資料：国勢調査

#### 高齢化率の比較（県内8市）

単位：%

項目	坂出市	高松市	丸亀市	善通寺市	観音寺市	さぬき市	東かがわ市	三豊市
高齢化率	36.2	28.8	29.1	30.9	34.3	37.5	42.7	36.6

資料：国勢調査【2020（令和2）年】

### (3) 世帯の状況

本市の世帯の推移をみると、65歳以上の世帯員のいる世帯の割合は、2015（平成27）年から0.2ポイント減少し52.0%となっています。また、高齢単身者世帯については一般世帯に占める割合が増加しています。

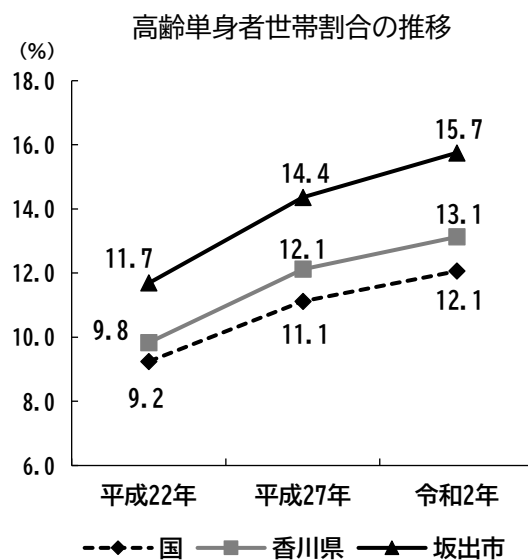
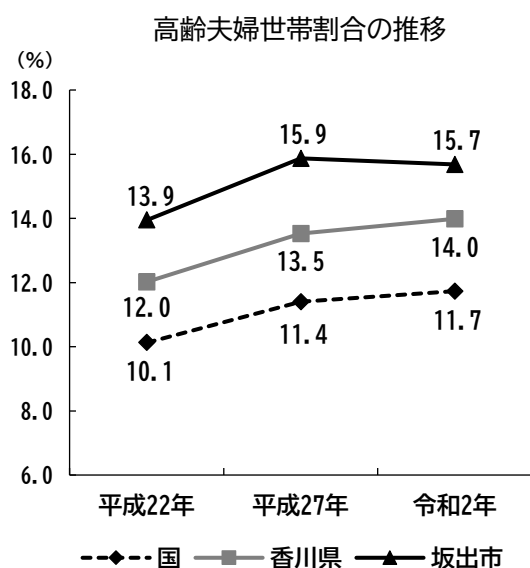
世帯の推移

単位：世帯、%

区分		2010（平成22）年		2015（平成27）年		2020（令和2）年	
		世帯数	一般世帯に占める割合	世帯数	一般世帯に占める割合	世帯数	一般世帯に占める割合
一般世帯	国	51,842,307	100.0	53,331,797	100.0	55,704,949	100.0
	香川県	389,652	100.0	397,602	100.0	406,062	100.0
	坂出市	21,344	100.0	21,294	100.0	21,207	100.0
65歳以上の世帯員のいる世帯	国	19,337,687	37.3	21,713,308	40.7	22,655,031	40.7
	香川県	162,455	41.7	180,429	45.4	184,337	45.4
	坂出市	10,205	47.8	11,109	52.2	11,029	52.0
高齢夫婦世帯	国	5,250,952	10.1	6,079,126	11.4	6,533,895	11.7
	香川県	46,830	12.0	53,781	13.5	56,782	14.0
	坂出市	2,977	13.9	3,379	15.9	3,325	15.7
高齢単身者世帯	国	4,790,768	9.2	5,927,686	11.1	6,716,806	12.1
	香川県	38,301	9.8	48,194	12.1	53,301	13.1
	坂出市	2,495	11.7	3,058	14.4	3,339	15.7

資料：国勢調査

※高齢夫婦世帯・・・夫65歳以上妻60歳以上の1組のみの一般世帯



## 2 介護保険被保険者数・認定者数の現状について

### (1) 介護保険被保険者の状況

介護保険被保険者の推移状況を見ると、第1号被保険者は2018（平成30）年以降減少が続いており、2023（令和5）年では17,684人となっています。また、前期高齢者は減少傾向、後期高齢者は増加傾向にあります。

介護保険被保険者の推移状況

単位：人

区分	2018 (平成30) 年3月末	2019 (平成31) 年3月末	2020 (令和2) 年3月末	2021 (令和3) 年3月末	2022 (令和4) 年3月末	2023 (令和5) 年1月末
第1号被保険者 (65歳以上)	18,224	18,150	18,014	18,013	17,899	17,684
前期高齢者 (65～74歳)	8,891	8,705	8,559	8,634	8,359	7,784
後期高齢者 (75歳以上)	9,333	9,445	9,455	9,379	9,540	9,900

資料：見える化システム

厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（令和3、4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】

## (2) 要支援・要介護認定者の状況

要支援・要介護認定者の推移状況を見ると、2023（令和5）年1月末で3,545人となっています。

要支援・要介護認定者数と認定率の推移

単位：人

区分		認定者数					
		2018 (平成30) 年3月末 (18,224)	2019 (平成31) 年3月末 (18,150)	2020 (令和2) 年3月末 (18,014)	2021 (令和3) 年3月末 (18,013)	2022 (令和4) 年3月末 (17,899)	2023 (令和5) 年1月末 (17,684)
第1号被保険者	要支援1	775	795	790	796	792	783
	要支援2	552	604	636	655	620	594
	要介護1	688	695	716	746	785	778
	要介護2	408	425	426	418	419	409
	要介護3	337	324	306	356	346	354
	要介護4	353	370	360	382	373	355
	要介護5	273	230	243	219	228	217
	小計	3,386	3,443	3,477	3,572	3,563	3,490
第2号被保険者	要支援1	7	3	10	9	9	6
	要支援2	11	12	11	16	17	16
	要介護1	5	9	4	7	5	8
	要介護2	11	12	14	11	9	9
	要介護3	7	5	2	5	3	3
	要介護4	4	4	3	5	6	7
	要介護5	3	5	4	3	4	6
	小計	48	50	48	56	53	55
合計	3,434	3,493	3,525	3,628	3,616	3,545	

資料：見える化システム

厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（令和3、4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】



認定率は2022（令和4）年まで上昇していますが、2023（令和5）年1月末では0.2ポイント減少し19.7%となっています。

単位：%

区分		認定率					
		2018 (平成30) 年3月末 (18,224)	2019 (平成31) 年3月末 (18,150)	2020 (令和2) 年3月末 (18,014)	2021 (令和3) 年3月末 (18,013)	2022 (令和4) 年3月末 (17,899)	2023 (令和5) 年1月末 (17,684)
第1号被保険者	要支援1	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
	要支援2	3.0	3.3	3.5	3.6	3.5	3.4
	要介護1	3.8	3.8	4.0	4.1	4.4	4.4
	要介護2	2.2	2.3	2.4	2.3	2.3	2.3
	要介護3	1.8	1.8	1.7	2.0	1.9	2.0
	要介護4	1.9	2.0	2.0	2.1	2.1	2.0
	要介護5	1.5	1.3	1.3	1.2	1.3	1.2
	合計	18.6	19.0	19.3	19.8	19.9	19.7

資料：見える化システム

厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（令和3、4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】

認定者の割合の推移状況を見ると、要介護1が緩やかな上昇傾向にあり、2023（令和5）年1月末には22.3%となっています。

また、認定者の割合を県・他市と比較すると、要支援1の割合が高く、善通寺市に次いで第2位となっています。

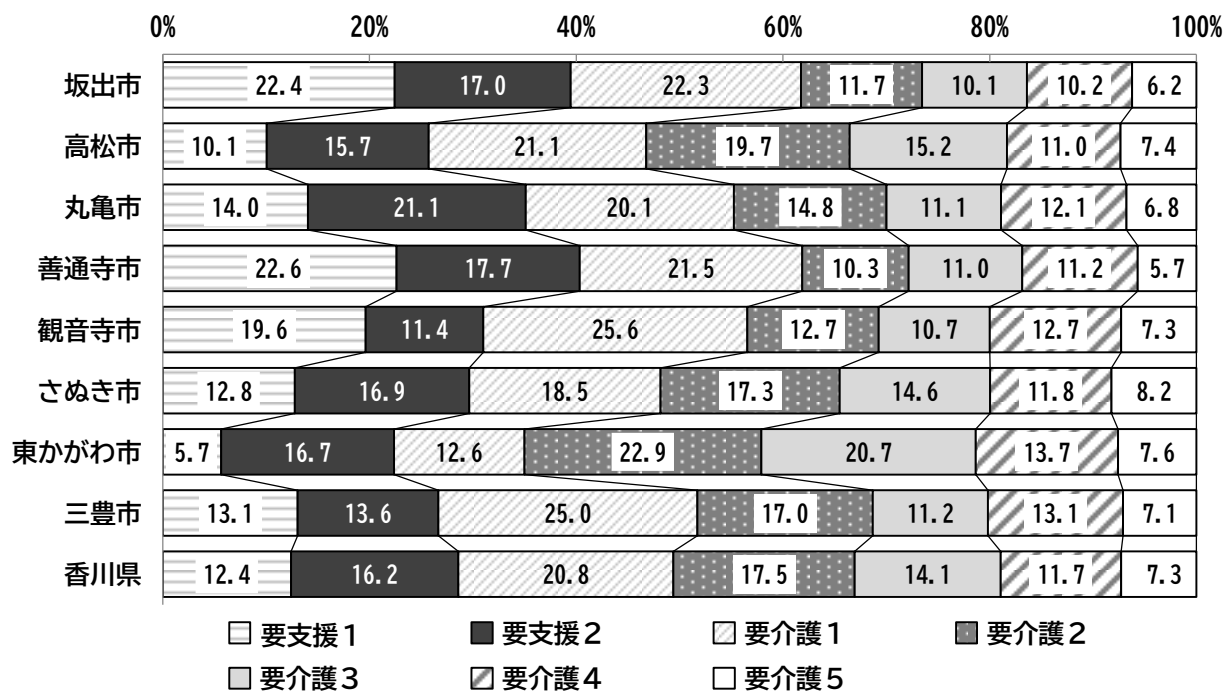
要支援・要介護認定者数と認定者割合の推移

単位：人、%

区分		認定者数					
		2018 (平成30) 年3月末 (18,224)	2019 (平成31) 年3月末 (18,150)	2020 (令和2) 年3月末 (18,014)	2021 (令和3) 年3月末 (18,013)	2022 (令和4) 年3月末 (17,899)	2023 (令和5) 年1月末 (17,684)
第1号被保険者	要支援1	775	795	790	796	792	783
		22.9	23.1	22.7	22.3	22.2	22.4
	要支援2	552	604	636	655	620	594
		16.3	17.5	18.3	18.3	17.4	17.0
	要介護1	688	695	716	746	785	778
		20.3	20.2	20.6	20.9	22.0	22.3
	要介護2	408	425	426	418	419	409
		12.0	12.3	12.3	11.7	11.8	11.7
	要介護3	337	324	306	356	346	354
		10.0	9.4	8.8	10.0	9.7	10.1
要介護4	353	370	360	382	373	355	
	10.4	10.7	10.4	10.7	10.5	10.2	
要介護5	273	230	243	219	228	217	
	8.1	6.7	7.0	6.1	6.4	6.2	
合計	3,386	3,443	3,477	3,572	3,563	3,490	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

資料：見える化システム  
厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（令和3、4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】

県下8市の要支援・要介護認定者割合の比較



資料：見える化システム【2023（令和5）年1月末時点】

認定率の状況を他市と比較すると、他市と同様に上昇しています。また、2018（平成30）年3月末からの伸び率は2番目に高い状況となっています。

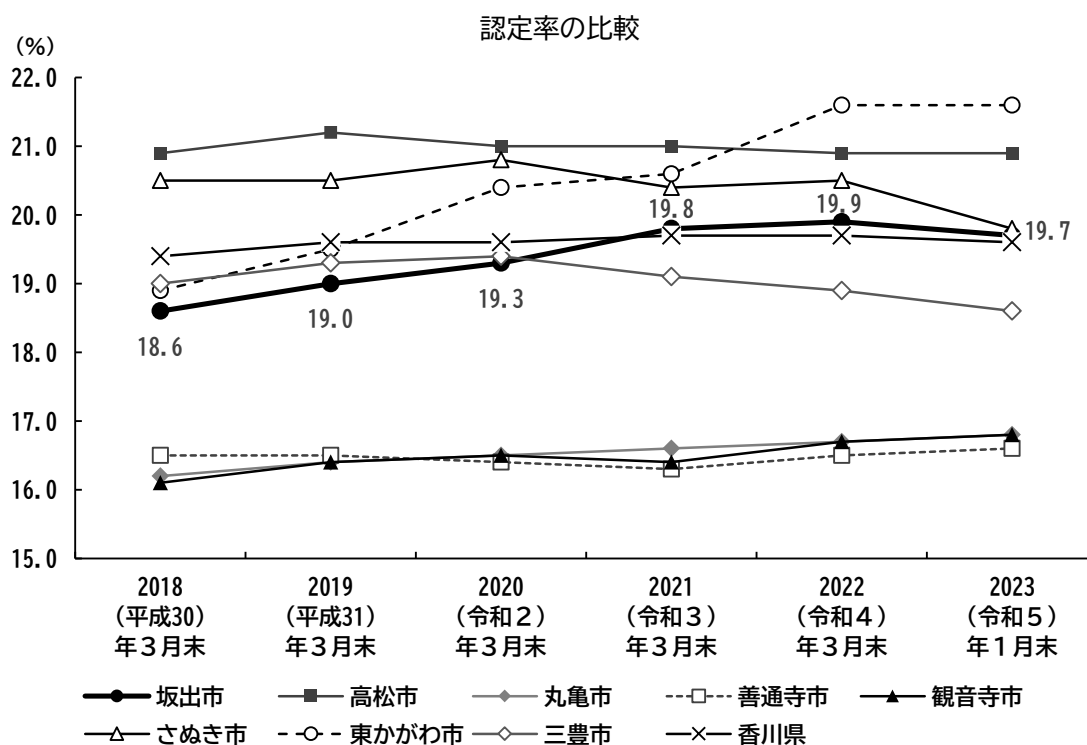
また、2020（令和2）年までは県と比べて低い数値で推移していましたが、2021（令和3）年3月末以降は県を上回る数値での推移となっています。

認定率の比較

単位：％

項目	2018 (平成30) 年3月末	2019 (平成31) 年3月末	2020 (令和2) 年3月末	2021 (令和3) 年3月末	2022 (令和4) 年3月末	2023 (令和5) 年1月末
坂出市	18.6	19.0	19.3	19.8	19.9	19.7
高松市	20.9	21.2	21.0	21.0	20.9	20.9
丸亀市	16.2	16.4	16.5	16.6	16.7	16.8
善通寺市	16.5	16.5	16.4	16.3	16.5	16.6
観音寺市	16.1	16.4	16.5	16.4	16.7	16.8
さぬき市	20.5	20.5	20.8	20.4	20.5	19.8
東かがわ市	18.9	19.5	20.4	20.6	21.6	21.6
三豊市	19.0	19.3	19.4	19.1	18.9	18.6
香川県	19.4	19.6	19.6	19.7	19.7	19.6

資料：見える化システム  
厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（令和3、4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】



資料：見える化システム  
厚生労働省【「介護保険事業状況報告」年報（令和3、4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）】

### 3 日常生活圏域について

#### (1) 第9期計画における日常生活圏域

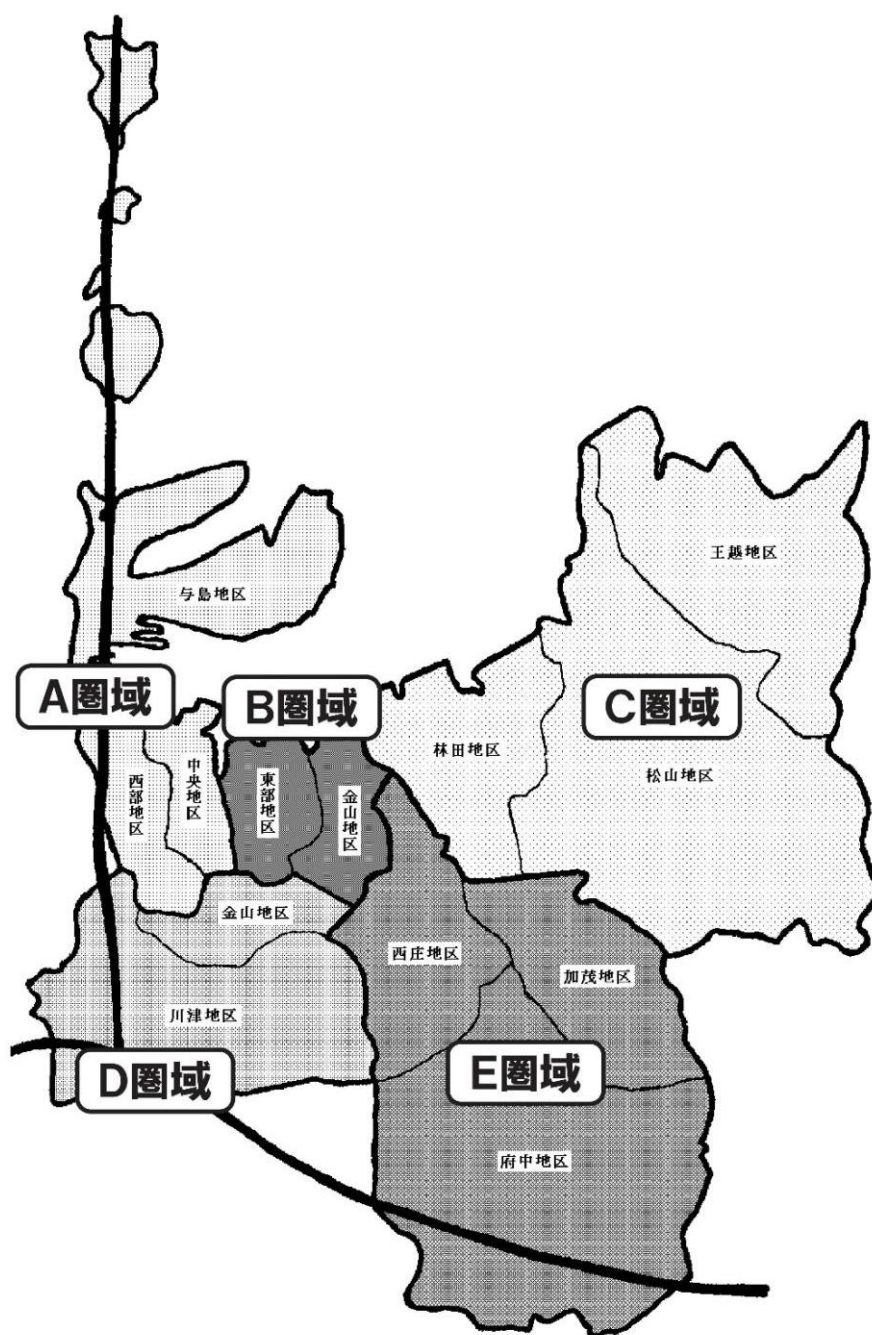
第3期計画から現在の日常生活圏域（5圏域）を設定し、地域密着型サービス事業所等の基盤整備や日常生活圏域ニーズ調査による地域分析に基づき、高齢者福祉事業など各種事業を行ってきました。

引き続き、第9期計画における圏域の設定についても、中学校区を基本（坂出中学校区および白峰中学校区が広範囲に及ぶため、両校区を2区に区分）として、地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組みます。

第9期における日常生活圏域

圏域	町名					
【A圏域】 与島・西部・中央地区	川崎町 常盤町 新浜町 沙弥島 西大浜北	坂出町 八幡町 富士見町 与島町 西大浜南	御供所町 白金町 文京町 岩黒	宮下町 寿町 青葉町 櫃石	中央町 本町 駒止町 番の州町	築港町 元町 瀬居町 沖の浜
【B圏域】 東部・金山（江尻町） 地区	京町 入船町	室町 谷町	旭町 江尻町	横津町	久米町	昭和町
【C圏域】 林田・松山・王越地区	林田町	神谷町	高屋町	青海町	大屋富町	王越町
【D圏域】 金山（江尻町を除く） ・川津地区	池園町 川津町	大池町	花町	小山町	笠指町	福江町
【E圏域】 西庄・加茂・府中地区	西庄町	加茂町	府中町			

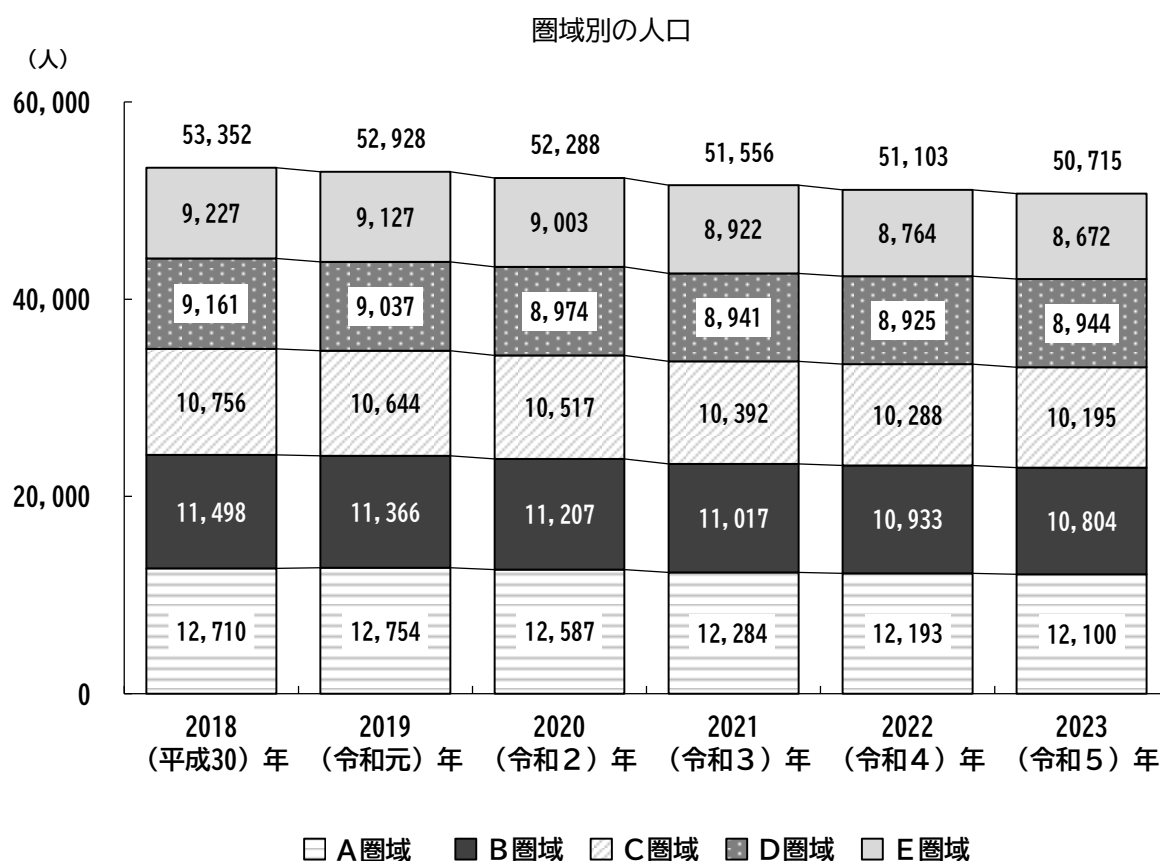
《 日常生活圏域図 》



## (2) 日常生活圏域の状況

### ① 圏域別の人口

圏域別の人口は、2018（平成30）年に比べ、すべての圏域で減少しています。2018（平成30）年から2023（令和5）年にかけての減少幅が最も大きいのはB圏域で6.04%減、次いでE圏域が6.01%減となっており、最も小さいのはD圏域で2.37%減となっています。

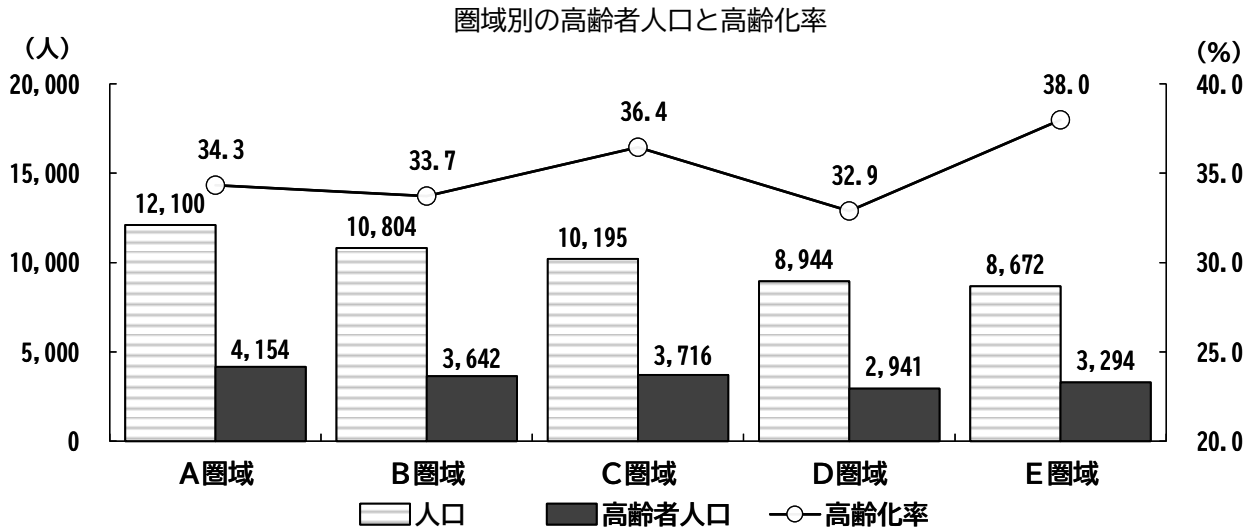


資料：住民基本台帳【各年10月1日現在】  
 ※2023(令和5)年は4月1日現在

## ② 圏域別の高齢者人口と高齢化率

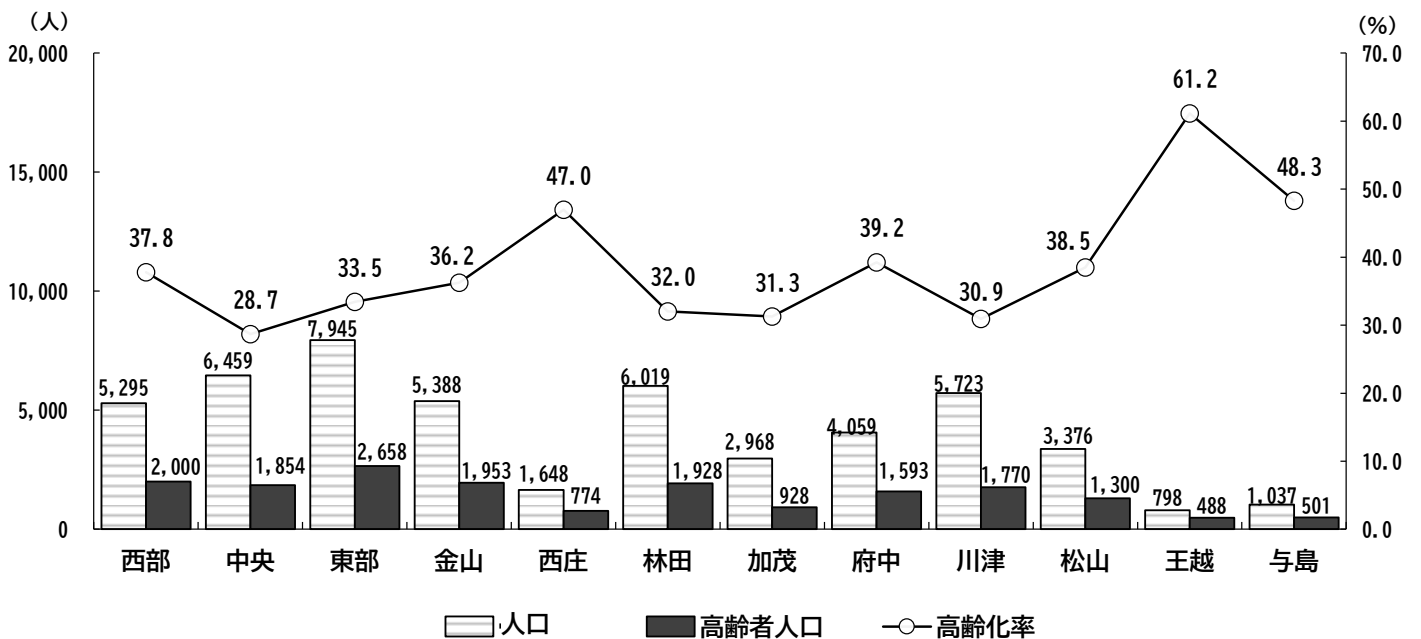
圏域別の人口は、A圏域が12,100人と最も多く、次にB圏域が10,804人となっています。高齢者人口はA圏域が4,154人と最も多く、次いでC圏域が3,716人となっています。

また、高齢化率はE圏域の38.0%が最も高く、D圏域の32.9%が最も低くなっています。



資料：住民基本台帳【2023（令和5）年4月1日現在】

### 【参考】地区別の高齢者人口と高齢化率

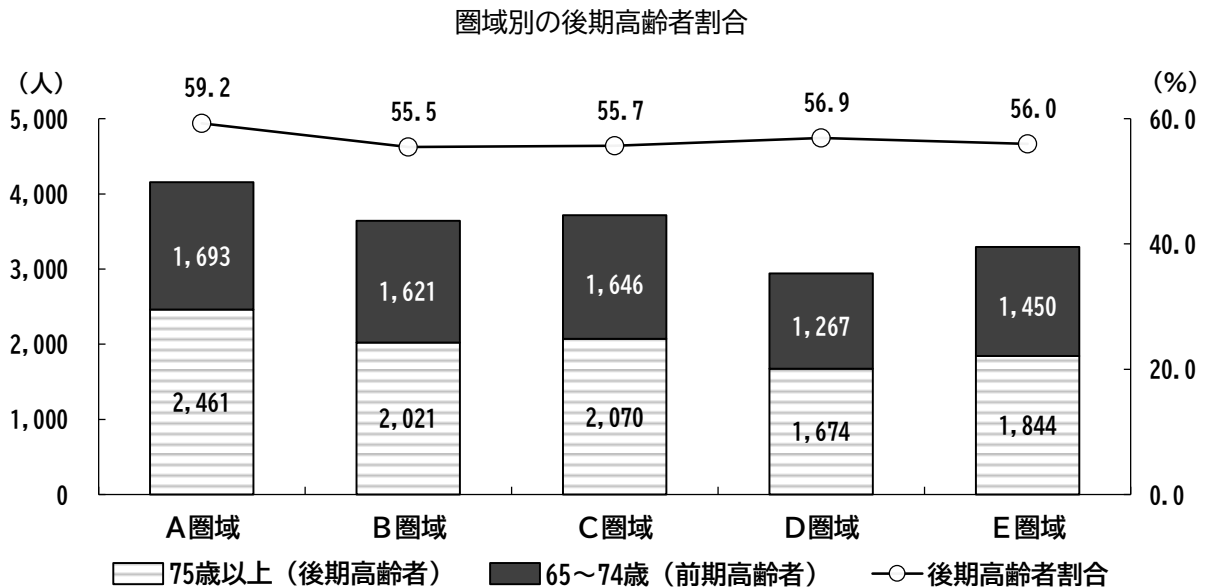


資料：住民基本台帳【2023（令和5）年4月1日現在】



### ③ 圏域別の後期高齢者割合

圏域別の後期高齢者割合はA圏域が59.2%と最も高く、B圏域が55.5%と最も低くなっています。

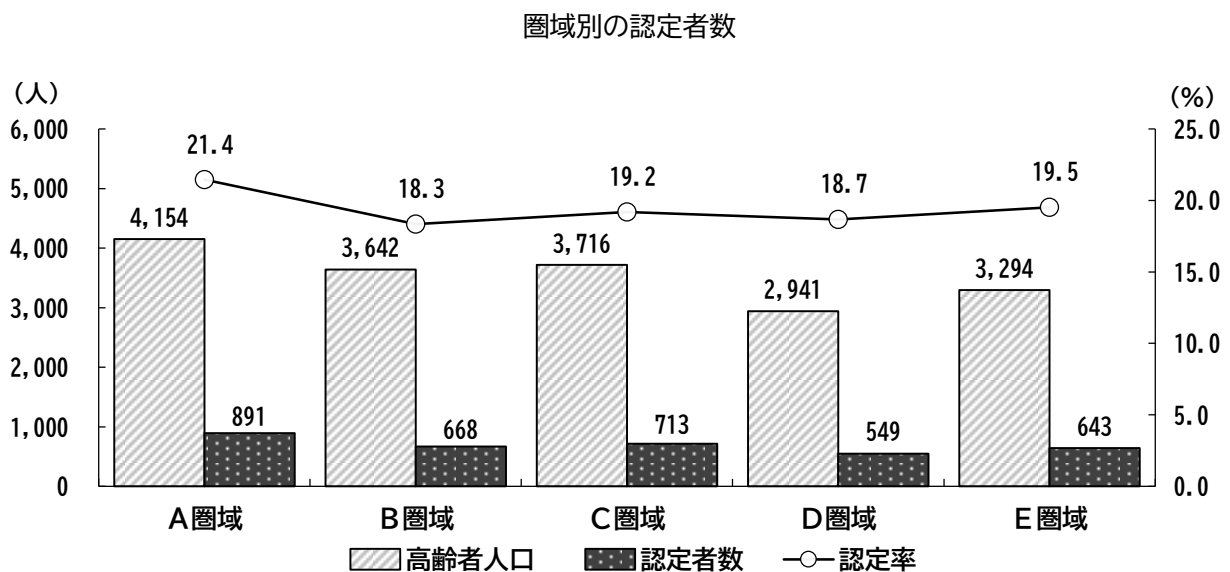


資料：住民基本台帳【2023（令和5）年4月1日現在】

### ④ 圏域別の認定者数

圏域別の認定者数はA圏域が891人と最も多く、次いでC圏域が713人、B圏域が668人となっています。

一方、認定率をみると、A圏域が21.4%と2割を超えています、その他の圏域では2割未満となっており、E圏域が19.5%、C圏域が19.2%と続いています。



資料：住民基本台帳【2023（令和5）年4月1日現在】  
介護保険事業状況報告書【2023（令和5）年4月末日現在】